2023年3月期 第2四半期決算の概況



SBIインシュアランスグループ株式会社

証券コード:7326 2022年11月10日



連結業績	P. 3
セグメントごとの経営成績	P. 8
事業トピックス	P. 23
参考資料	P. 45

(免責事項)

• 本資料に掲載されている事項は、SBIインシュアランスグループ株式会社(以下「当社」)による当社グループの業績、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、日本国内外を問わず、いかなる投資勧誘またはそれに類する行為を目的としたものではありません。また、当社は、本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分について保証するものではありません。なお、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

(本資料中の表示)

• 資料内の社名等の表示に、次の略称を使用している箇所があります。

SBI損害保険株式会社・・・・・・・SBI損保	SBI日本少額短期保険株式会社・・・・SBI日本少短
SBI生命保険株式会社・・・・・・・SBI生命	SBIリスタ少額短期保険株式会社・・・SBIリスタ少短
SBIいきいき少額短期保険株式会社・・・SBIいきいき少短	SBIプリズム少額短期保険株式会社・・SBIプリズム少短
	常口セーフティ少額短期保険株式会社・・常口セーフティ少短

結業 績

連



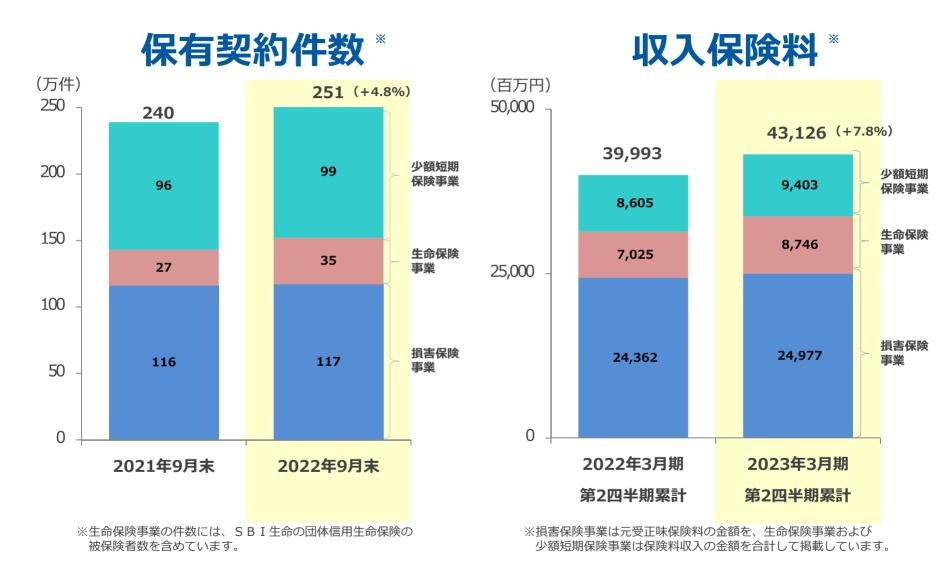
2023年3月期第2四半期連結業績

(単位:百万円)

			2022年3月期 第2四半期累計 (2021年4月~2021年9月)	2023年3月期 第2四半期累計 (2022年4月~2022年9月)	対前年同期増減率
経	常収	益	43,806	過去最高 47,897	9.3%
経	常利	益	3,307	過去最高 4,154	25.6%
親帰中	会 社 株 主 属 す 間 純 利	にる益	1,154	過去 1,493	29.4%

◆ 経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益の 3項目すべてが、中間期としての過去最高金額を更新



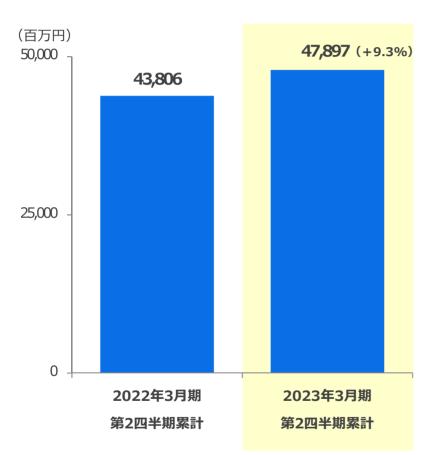


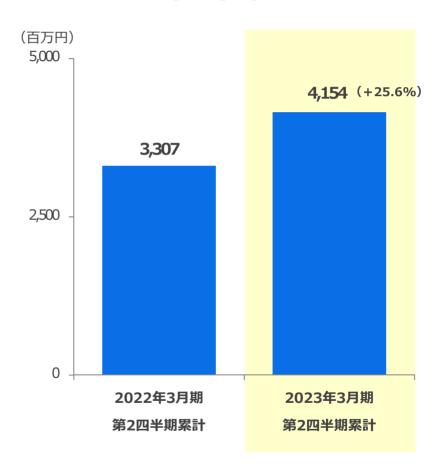
◆ 当社グループ全体の保有契約件数は 250万件を突破。 保有契約件数の堅調な増加が主な要因となり、収入保険料・経常収益が増加



経常収益

経常利益

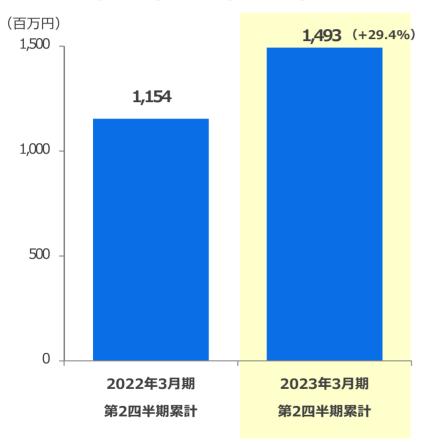




- ◆ 経常収益は前年同期比 9.3%の増加
- ◆ 増収効果により、経常利益は同 25.6%の増加



親会社株主に帰属する中 間 純 利 益





◆ 親会社株主に帰属する中間純利益は、 前年同期比 29.4%の増加

セグメントごとの経営成績



経常収益(報告セグメント別)

(単位:百万円)

	2022年3月期		2023年3月期			対前年同期	明
	第2四半期累計			9半期累	_	増減	区
	(2021年4月~2021年9月)		(2022年4)	月~2022年	F9月)		
	金額	構成比	金額	[i	構成比		
損害保険事業	16,909	38.5%	過去 17,	652 3	36.8%	4.4%	6
生命保険事業	12,548	28.6%	過去 15,	192 3	31.6%	21.1%	6
少額短期保険事業	14,471	32.9%	過去 15,	152 3	31.6%	4.7%	6

◆ 経常収益は、3事業共に中間期としての過去最高金額を更新



セグメント利益(経常利益ベース)

(単位:百万円)

	2022年3月期 第2四半期累計 (2021年4月~2021年9月)		2023年3月期 第2四半期累計 (2022年4月~2022年9月)		対前年同期 増 減 率	
	金額	構成比	金	額	構成比	
損害保険事業	1,131	31.3%	過去最高	L,823	40.5%	61.1%
生命保険事業	2,259	62.4%	過去最高	2,658	59.1%	17.7%
少額短期保険事業	226	6.3%		17	0.4%	△92.5%

- ◆ 損害保険事業・生命保険事業は、中間期としての過去最高益
- ◆ 少額短期保険事業は、保険金支払いの増加などにより大幅な減益





- ▶ 元受正味保険料は、前年同期比 2.5%の増加
- ◆ 経常収益は、同4.4%の増加



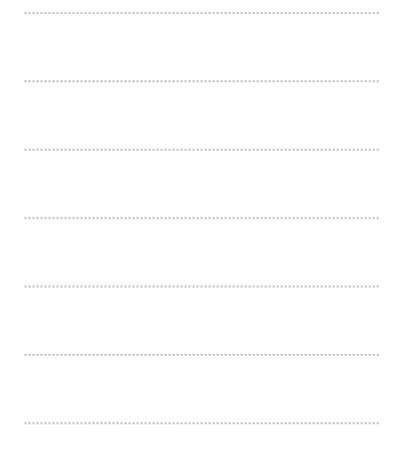






◆ 雹災(ひょうさい)の影響で支払保険金が増加したものの、 収入保険料の増加に加えて、責任準備金の減少などにより、 セグメント利益は前年同期比 61.1%の大幅な増加









- ◆ コンバインド・レシオは 前年同期比で 1.9%上昇
- ◆ 総資産は増加。ソルベンシー・マージン比率は上昇

コンバインド・レシオ

(SBI損保単体)

その他の経営指標

(SBI損保単体)

(単位:百万円、%)

(単	位	÷	%)

	2022年3月期 第2四半期累計 (2021年4月~2021年9月)	2023年3月期 第2四半期累計 (2022年4月~2022年9月)
正味損害率	67.7%	69.4%
正味事業費率	17.1%	17.3%
コンバインド・ レシオ	84.8%	86.7%

	2022年3月末	2022年9月末
総資産	56,113	57,045
単体ソルベンシー・マージン比率	527.5%	533.3%

※ 掲載数値は速報値です。





- ▶ 保有契約件数は、前年同月末比 1.0%の増加
- ◆ 実額補償型のがん保険は、地域金融機関・事業法人との 提携に伴う販路拡大を背景に同8.3%の増加

保有契約件数(全種目)

保有契約件数(がん保険)





14





◆ 団体信用生命保険(以下「団信」)、個人保険共に好調。 保険料収入・経常収益共に 20%を超える増加

保険料収入 (百万円) 10,000 8,746 (+24.5%) 7,025 5,000 0 2022年3月期 2023年3月期 第2四半期累計 第2四半期累計

経常収益

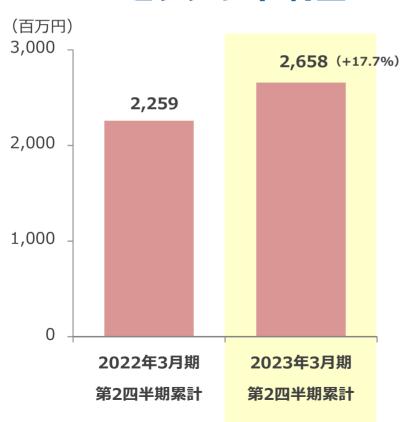






- ◆ セグメント利益は、前年同期比 17.7%の増加
- ◆ ソルベンシー・マージン比率は、市況の悪化に伴う「その他有価証券評価差額金」の減少などによりわずかに低下

セグメント利益



その他の指標

(SBI生命単体)

(単位:百万円、%)

	2022年3月末	2022年9月末
総資産	123,640	118,906
単体ソルベンシー・ マージン比率	821.3%	804.6%

※ 掲載数値は速報値です。





- ▶ 保有契約件数は、前年同月末比 27.4%の増加
- ◆ 団信の保有契約件数は、同 43.8%の大幅な増加

保有契約件数(全種目) (万件) 40 (前年同月末比 35.1 +27.4%) 27.5 21.4 20 02020年 2021年 2022年 9月末 9月末 9月末

保有契約件数(団信)



※団体信用生命保険については、被保険者数を保有契約件数として表示しています。



SBI いきいき少短

SBI リスタ少短

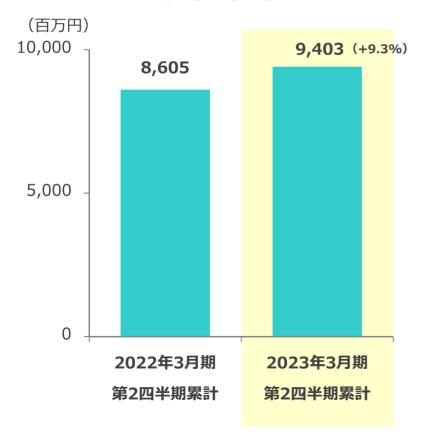
SBI 日本少短





- ◆ 保険料収入は、前年同期比 9.3%の増加
- ◆ 経常収益は、同 4.7%の増加

保険料収入



経常収益





SBI いきいき少短

SBI'日本少短

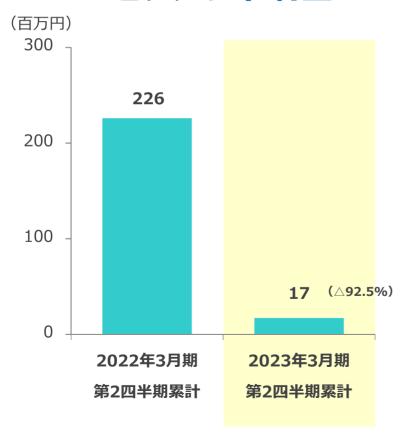
SBI リスタ少短

SBI プリズム少短



◆ セグメント利益は、保険金支払いの 増加などにより、前年同期比92.5% の大幅な減少

セグメント利益









SBI リスタ少短

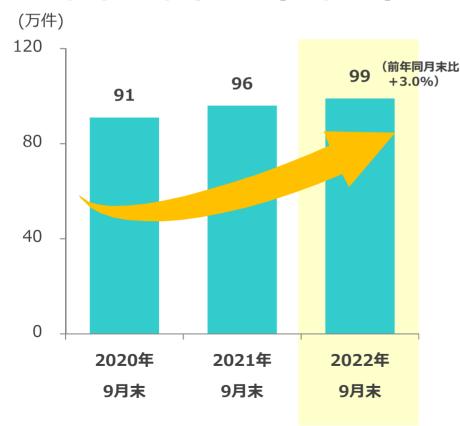






- 保有契約件数合計 は、前年同月末比 3.0%増加の 99万件
- ペット保険の保有契約件数は、 同 17.4%の増加

保有契約件数(全種目)



保有契約件数(ペット保険)*



※SBIいきいき少短とSBIプリズム少短が取り扱うペット保険の 保有契約件数合計



株主配当実施等のための条件整備として、 連結子会社2社の資本金および資本準備金を減少(予定)

- ◆ 当社グループの 配当原資の確保 および 効率的な資本政策の実現 を目的 として、SBI損保・SBI生命の2社がそれぞれ資本金・資本準備金 を減少させる予定です。
- ◆ 会計上は、各会社の株主資本における勘定科目間の振替処理となるため、 SBI損保・SBI生命共に、本件の実施前後で株主資本の合計額に 変動はありません。

(発行済株式数の減少は行わず、減少する資本金・資本準備金の額をその他 資本剰余金へ振り替えた後、繰越利益剰余金に振り替えて欠損填補を行う 予定です。これによりSBI損保・SBI生命から当社への配当、そして、 当社から当社株主への配当を実施できる態勢が整います。)

※ 詳細につきましては、2022年10月31日付の当社適示開示資料「連結子会社の資本金および 資本準備金の減少に関するお知らせ」をご覧ください。



株主配当実施等のための条件整備として、 連結子会社2社の資本金および資本準備金を減少(予定)

- ◆ 本件は、SBI損保・SBI生命の2社が、それぞれの臨時株主総会の決議を経た後に、保険業法の規定に従い内閣総理大臣の認可を受けることを条件としております。
- ◆ 各会社における資本金・資本準備金の減少の効力発生日は、2023年 2月6日を予定しております。
- ◆ 株主配当の実施については、本件手続きの効力が発生したのちに、 2023年3月期の業績を踏まえて、取締役会において決議いたします。
- ◆ 本件が連結業績に与える影響はありません。

※ 詳細につきましては、2022年10月31日付の当社適示開示資料「連結子会社の資本金および 資本準備金の減少に関するお知らせ」をご覧ください。

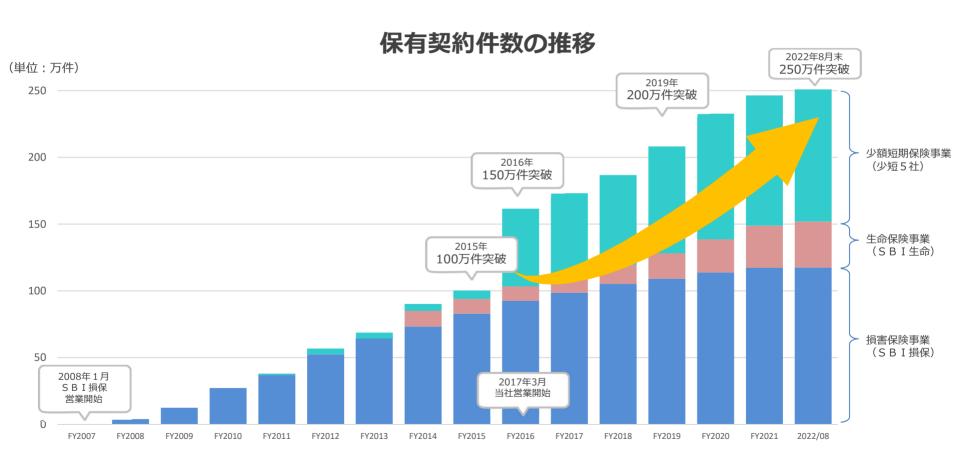
事業トピックス

~ 飛躍的な成長に向けて ~





事業子会社7社の保有契約件数の合計が250万件を突破(2022年8月)



※生命保険事業の保有契約件数には、SBI生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。

[※]当社はSBIグループの保険事業を統括する保険持株会社として2017年3月に営業を開始いたしましたが、当社の各子会社は当社の営業開始前から営業活動を行っているため、上記グラフでは各子会社のSBIグループ加入後(当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社の子会社となって以後)の保有契約件数を表示しています。



損害保険事業

※損害保険事業は、SBI損害保険株式会社 (以下「SBI損保」) 1社で構成しています。





新生銀行グループの株式会社アプラスと 損害保険代理店委託契約を締結。同社の お客さま向けの保険募集を2022年度内 に開始することに合意(2022年8月)

- ◆ 新生銀行グループ の S B I グループ入り後、初めての 保険事業におけるアライアンス
- ◆株式会社アプラス が SBI損保の代理店となり、 同社のお客さまに自動車保険・がん保険等を募集予定











法人向け自動車保険の取り扱いを開始。 お見積りからご契約までのお手続きを ネット完結(損害保険業界初 *1)

- ◆ S B I 損保の自動車保険は、2022年9月1日以降を始期日とするご契約から、法人のお客さまの契約引き受けを開始 ※2
- ◆個人のお客さまと同様に、法人のお客さまもお見積もりから ご契約までのお手続きがインターネット上で完結可能に



SBI損保の法人向け自動車保険3つの特長

特長1	インターネットで簡単にお申込みが可能
特長2	法人向けに最適な補償プランが選べます
特長3	業界最高水準のロードサービスが無料付帯

- ※1 SBI損保調べ(2022年6月17日時点)
- ※2 契約者・記名被保険者ともに同一法人のご契約に限ります。

以下は、ご契約のお引き受けは出来ません

- フリート契約(10台以上のフリート契約はお申込みいただけません。)
- · 自家用8車種以外
- 記名被保険者が法人でない場合





がん保険の福利厚生プランに対して 「SBI損保健康サポートサービス」の 提供を開始(2022年10月)

- ◆ がん保険の福利厚生プランへの自動付帯サービスとして提供開始
- **◆ 5つのサービスで構成され、すべてのサービスを無料で利用可能**

SBI捐保 健康サポートサービス 概要

サービス名	サービス内容	サービス対象者	
1. がん治療と仕事の 両立支援サービス	【従業員さま向けサービス】 ・がん治療、仕事の両立に関するアドバイスや支援 ・各種社会資源の利用、申請方法に関する案内 【人事ご担当者さま向けサービス】 ・がんに罹患された従業員さまの就労継続のための社内体制の構築に関するアドバイス ・利用できる支援制度および支援機関の案内	【従業員さま向けサービス】 被保険者さまおよび 配偶者さま、被扶養者さま 【人事ご担当者さま向けサービス】 管理監督者さまおよび 総務・人事・労務部門ご担当者さま	
2. 24時間健康相談 サービス	健康・医療・育児・メンタルヘルスなど、日々の健康管理や緊急時などのご相談に、医師・ 保健師・看護師などの有資格者が、24時間・年中無休で迅速に対応。	被保険者さまおよび	
3. 介護相談サービス	働きながら介護をしている従業員さま、介護を担う従業員さまのご家族のご相談に、ケアマネージャーなどが、傾聴・アドバイス。		
4. セカンドオピニオン 手配サービス	今後の治療方針などについて不安や迷いがあるとき、その疾病について各診療科領域における学会等で要職を経験した総合相談医とのセカンドオピニオンを手配。面談(対面・オンライン)や電話でセカンドオピニオンを受けられる。		
5. 受診手配サービス	通院先の医療機関では対応できない専門的な治療が必要な場合に、その治療を受けられる医療機関の受診を手配。		





2022年「HDI五つ星認証プログラム」において、 「問合せ窓口」「Webサポート」の2部門で 「五つ星認証」を取得(2022年11月)

- ◆「HDI五つ星認証プログラム」は、HDI-Japan が提供している サポートセンターの認証プログラムです。
- ◆サービス・パフォーマンスの改善や従業員満足度の向上に向けた取り組みを推進していることなどが認められ、「問合せ窓口」、「Webサポート」の2部門で「五つ星認証」を取得









全国の金融法人、事業法人との提携交渉を推進。 2022年9月末時点で、合計95社がSBI損保の 商品の採用を決定または販売開始済

◆ 事業法人の個人会員さま向けには、がん保険 無償プラン・ 追加補償プラン、集団扱いなどをご提供

<金融法人>

飯能信用金庫 福島銀行

筑邦銀行 長野信用金庫

東和銀行 松本信用金庫

きらやか銀行 東濃信用金庫

仙台銀行 浜松いわた信用金庫

筑波銀行 岡﨑信用金庫

佐賀銀行 その他のご提携先さま

大光銀行

イオン銀行

<事業法人>

コメリキャピタル

UCS

東急カード

ポケットカード

カルチュア・コンビニエンス・

クラブ

高島屋ファイナンシャル・

パートナーズ

ベルーナ

DINOS CORPORATION

その他のご提携先さま





生命保険事業

※生命保険事業は、SBI生命保険株式会社 (以下「SBI生命」) 1社で構成しています。





リーズナブルな保険料で充実した保障を確保できる「SBI生命の終身医療保険Neo」の販売を開始。 個人保険分野における商品ラインナップを拡充

◆11月1日より終身医療保険(無解約返戻金型)「SBI生命の終身医療保険Neo」の発売を開始

SBI生命の 終身医療保険 **NEO**

「SBI生命の終身医療保険Neo」の特長

リーズナブル - お手頃な保険料

お客さまの喫煙状況・体格等がSBI生命の定める基準を満たす場合、さらに保険料がお安くなります。

シンプル - 必要な保障を厳選

基本的な保障に加えて、お客さまのニーズが高い保障を厳選、シンプルでありながら充実した保障を確保できる医療保険です。

フレキシブル - 広い引受範囲*

健康状態に応じた保険料をご負担いただくことで、「糖尿病」や「高血圧」などの既往症によってこれまで医療保険に入れなかった方でも、ご加入いただける可能性があります。

[※]被保険者の健康状態によっては、特別保険料制度や特定疾病・部位不担保法によるお引受けができない場合もございます。





医療保険や就業不能保険など複数の保険への 加入の提案を促進

◆ 医療保険「SBI生命の終身医療保険Neo」と就業不能保険「働く人の たより」の双方の加入を提案することで、短期的に必要となる医療費 と長期的な療養の生活費(収入)の保障を提供することが可能に

61日以上

・ 医療保険と就業不能保険のセットで加入するとより安心



就業不能保険の給付金でカバー

2019年12月発売



※入院日額が60 日型の場合





外部の評価機関などから高い評価を受け、 「HDI認定チームアワード」、「UDCAアワード 2022」、「Well-being CUSTOMER CENTER AWARD 2022」で入賞

- ◆ お客様コンタクトセンターが HDI-Japan運営の表彰制度において、表彰制度において、卓越したサービス、豊富な知識を持つコールセンターとして高い評価を受け、「HDI認定チームアワード」、「HDI Team Certified Pinnacle of Excellence」を受賞(2022年6月)
- ◆優れたコミュニケーションデザインや企業の情報品質への取り組み姿勢が評価され、UDCAが主催する「UDCAアワード2022」で総合賞(シルバー)、紙カテゴリでアナザーボイス賞(評価対象物:名義変更・訂正請求書)を受賞(2022年10月)
- ◆ お客様コンタクトセンターが株式会社プロシード運営の「Well-being CUSTOMER CENTER AWARD 2022」*で最優秀賞を受賞(2022年11月)

^{※「}Well-being CUSTOMER CENTER AWARD」は、日本で最も幸福度の高いコールセンターを決定するアワードで、従業員の 満足度をはじめ、従業員のWell-beingを充足させるための7つの観点(学びと成長、認め合い、チーム力、能力の発揮、会社 との信頼関係、健全な職場、ワークライフサイクル)を厳格に調査評価するものです。





住信SBIネット銀行に加え、 地域金融機関での団信販売も好調に推移







全国の金融機関との提携交渉を推進。 2022年9月末時点で、合計76機関に SBI生命の団信を提供

◆ SBI生命の団信は、地域金融機関等による 住宅ローン事業の収益性向上に貢献できる商品

<提携金融機関>

アルプス中央信用金庫

飯田信用金庫

池田泉州銀行

上田信用金庫

愛媛銀行

沖縄銀行

かながわ信用金庫

川崎信用金庫

北九州銀行

北日本銀行

協栄信用組合

島根銀行

住信SBIネット銀行

諏訪信用金庫

西武信用金庫

仙台銀行

東濃信用金庫

豊田信用金庫

長野信用金庫

浜松いわた信用金庫

飯能信用金庫

福島銀行

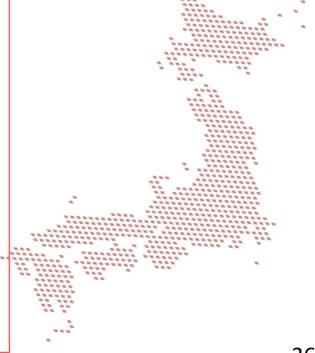
松本信用金庫

もみじ銀行

山口銀行

その他の提携先金融機関さま

※五十音順





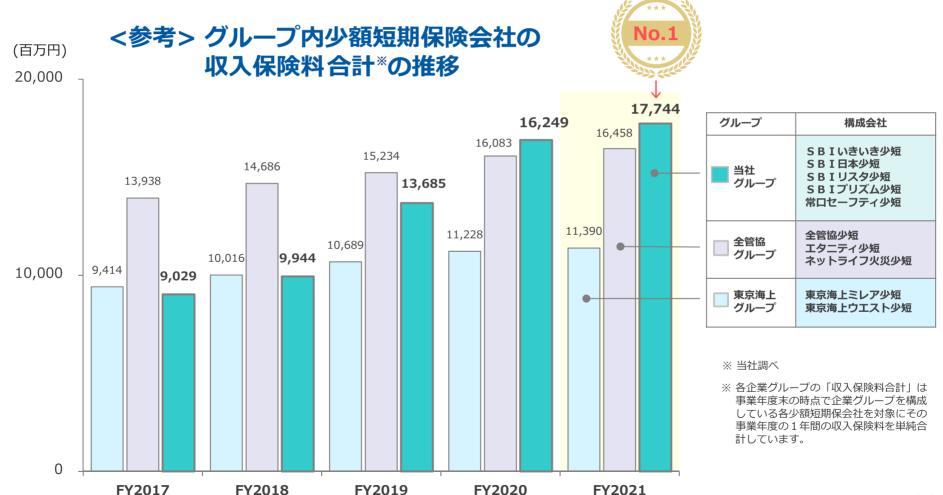
少額短期保険事業

※少額短期保険事業は、SBIいきいき少額短期保険株式会社、SBI日本少額短期保険株式会社、SBIリスタ少額短期保険株式会社、SBIプリズム少額短期保険株式会社、常口セーフティ少額短期保険株式会社の5社とその持株会社であるSBI少短保険ホールディングス株式会社の6社で構成しています。





拡大が続く少短業界において、 当社グループは 収入保険料 業界No.1 ™







オリコン顧客満足度®「ペット保険」 ランキングにおいて、SBIいきいき少短の ペット保険が総合第1位を獲得





2022年 オリコン顧客満足度®ランキング ペット保険 総合第1位

「SBIいきいき少短のペット保険」が 選ばれる理由

- ペット保険業界最安水準の保険料!
- シンプルかつ充実した補償!
- 11歳11か月まで申込可能!

「調査概要(ペット保険)]

調査主体調査形態

株式会社 oricon ME インターネット調査

調査回答者

調查期間

調查対象者

4,506人

調査対象企業数

16社

2022/05/19~2022/05/26、2021/05/14~2021/05/24、

2020/05/18~2020/05/20

性別:指定なし 年齢:20~84歳 地域:全国

条件 以下すべての条件を満たす人

1. ペット保険加入時に選定に関与した人

2. 過去5年以内に飼っているペット(犬・猫)が病気やケガで通院や入院、手術を受けた際に、加入しているペット保険を適用し、保険金を受け取ったことがある人

定義 飼っているペットが病気やケガなどで医療機関を利用する際、通院や入院、手術などの医療費を 補償する、「ペット保険」を取り扱っている保険会社



40



少額短期保険業界初の新付帯サービス 「生前整理・遺品整理などの費用優待 サービス」の提供を開始(2022年9月)

- ◆本サービスは、一般社団法人家財整理相談窓口と業務提携することにより、 同法人および加盟事業者が提供する所定の家財整理(生前整理、遺品整理、 空家整理)を特別料金(基本作業料金10%割引)で提供
- ◆ 本サービスの利用対象者は、SBIいきいき少短の死亡保険・医療保険 (緩和型含む)のご加入者さま







SBIリスタ少短 が ブライダル保険 (結婚式総合補償保険)の販売が好調

◆ SBIリスタ少短は、ブライダル事業を展開する株式会社エスクリと 共同で開発したブライダル保険を2022年3月より提供

下記事由で結婚式を中止・延期することとなった場合の費用を補償

対象の方のご不幸(死亡)



新郎新婦の親御様、お子様、ご兄弟姉妹



対象の方の7日以上の継続入院

対象の方:新郎、新婦、

新郎新婦の親御様、お子様



新郎新婦の結婚式当日の入院または

医師による待機指示

対象の方:新郎、新婦

新郎新婦自宅の災害被害

対象となる被害:半壊以上の被害、

家屋内の家財 (100万円以上) への被害

国家像校 :新郎の白字、新婦の白字



祖父母のご不幸・7日以上の 継続入院、父母自宅の災害被害



- 1. 💿 😡 の対象に新郎新婦の祖父母を追加
- 2. 💀 の対象家屋に新郎新婦の親御様の自宅を追加







◎~◎に該当しない、やむをえない事由(妊娠や 海外転勤等) による結婚式の延期費用を補償(ただ し、結婚式予定日の150日前までに日程変更を行っ た場合に限る)

結婚式当日に発生した修理費用 救急搬送費用を補償



結婚式会場の破損・汚損



屏風・カーテン・絨毯・テーブル・椅子・その他 の調度品・照明設備・スクリーン・映像投影装置・ 音響装置<補償の限度額:100万円>



貸衣装の破損



対象となる貸衣装:衣装・帽子・装飾品・靴 ※レンタル事業者から有償で借りた物に限る (見積に含まれる提携衣装店の衣装のみ) <補償の限度額:30万円>



救急搬送に対するお見舞金

対象の方:新郎、新婦、招待客(親族等を含む) 補償額 :搬送された方1人につき1万円



救急搬送時の費用補償

対象の方:新郎、新婦、招待客(親族等を含む)

対象費用:当日の搬送費用、治療費用





SBI日本少短と常口セーフティ少短は、 家財保険を共同で提供。不動産DXおよび 業務効率化を推進

◆ 不動産会社が利用する賃貸プラットフォームであるオンライン入居申込サービスと保険申込管理システムとのAPI連携をサポートする中間サーバを開発し、オープンなシステム連携体制を構築。連携先をさらに拡大

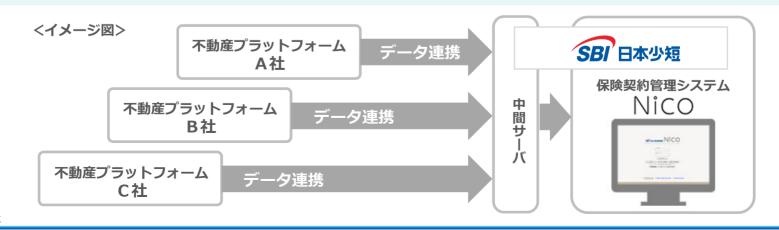
2021年 8月(第1弾): (株)セイルボート が提供する「キマRoom! Sign」と連携

2022年 3月(第2弾): 日本情報クリエイト(株)が提供する「賃貸革命 10」と連携

2022年 6月(第3弾): イタンジ(株)が提供する「申込受付くん」と連携

2022年 8月(第4弾): (株)リアルネットプロ が提供する「WEB 申込プロ」と連携 2022年11月(第5弾): (株)いえらぶ GROUP が提供する「いえらぶ CLOUD」と連携

◆ 常口セーフティ少短は、家財保険を共同で提供しているSBI日本少短との 業務連携強化により効率的に事業を運営







国内ペット保険市場の拡大を追い風に SBIプリズム少短はさらに業容を拡大

- ◆ネット完結のWeb保険金請求システムや保険金請求アプリの提供、 カスタマーセンターへのAI電話自動応答システムの導入を始めとする デジタルトランスフォーメーション(DX)を積極的に推進
- ◆「必要とされ選ばれるペット保険カンパニー」となるべく、より良い商品・サービスを提供した結果、保有契約件数は当社グループ加入時(2019年6月)の 1.6倍にあたる 11万7千件に増加







SBI Insurance Group Co., Ltd.

参考資料





SBIグループ(当社親会社の企業グループ)は、 日本のインターネット金融のパイオニア。 オンライン証券・銀行・保険などの金融サービス 事業を中心に、多岐にわたる事業を展開

< SBIグループの事業領域 >



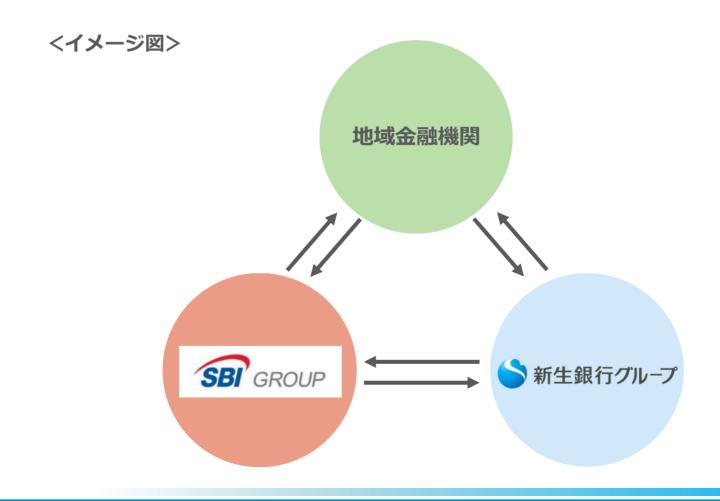


- ◆ 保険持株会社である当社を中心とした SBIインシュアランスグループは、 SBIグループの保険事業を担う企業 グループです。
- ◆ SBIグループ全体の大きな顧客基盤 を有効活用して、効率的な保険販売を 実践しています。





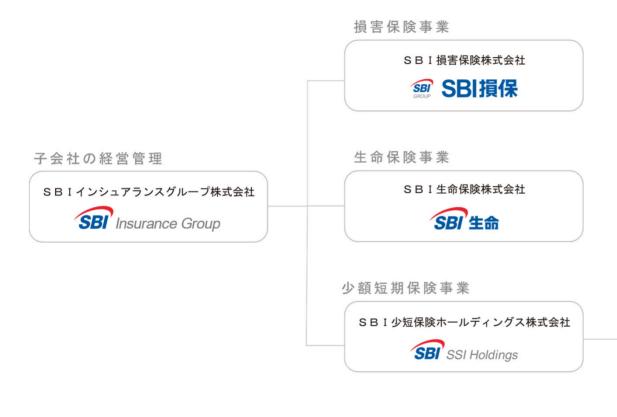
SBIグループ(当社親会社の企業グループ)は、 地域金融機関とのアライアンスを拡大。昨年より 新生銀行グループがSBIグループに加入し、 三位一体で地域社会の課題解決を目指しています。





当社グループの体制図

~ 総合的な保険事業を展開 ~



◆ SBIインシュアランスグループは、 保険持株会社である当社の経営管理の下で、 子会社8社が損害保険事業、生命保険事業、 少額短期保険事業の3事業を運営しています。 SBIいきいき少額短期保険株式会社

SBI いきいき少額短期保険

SBI日本少額短期保険株式会社

SBI日本少額短期保険

SBIリスタ少額短期保険株式会社

SBI リスタ少短

SBIプリズム少額短期保険株式会社

SBI プリズム少短

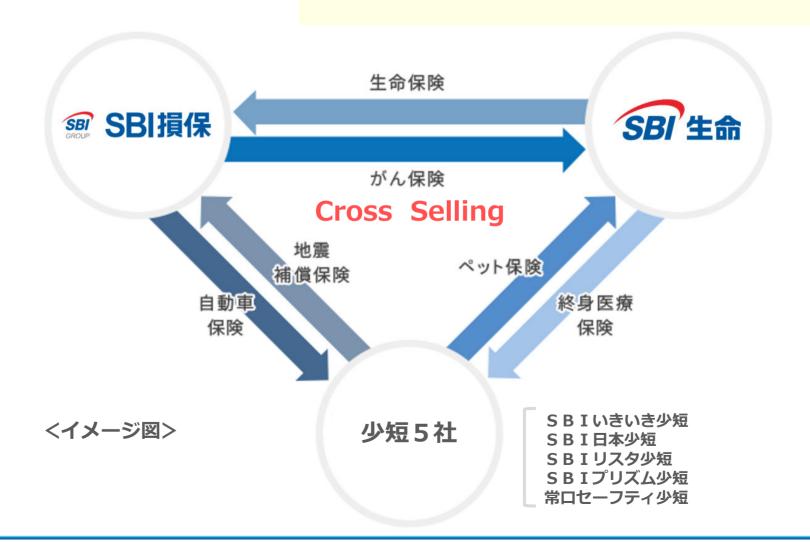
常口セーフティ少額短期保険株式会社







当社グループ各社のユニークな保険商品を クロスセルで提供し合うことで、充実した 商品ラインナップを実現







新たな保険ビジネスを目指す DXへの取り組みが高い評価を受け、 経済産業省の「DX銘柄」に初選定



◆ 2022年6月、当社は、経済産業省、東京証券取引所、 独立行政法人情報処理推進機構 が 共同で実施した 「DX銘柄2022」において、新たな保険ビジネスを 目指す取り組みが高い評価を受けて、「DX銘柄」へ 初めて選定されました。





新たな保険ビジネスを目指す DXへの取り組みが高い評価を受け、 経済産業省の「DX銘柄」に初選定

<DX銘柄2022 選定企業 33社 (1/2) >



中外製薬株式会社	医薬品	日本瓦斯株式会社	小売業
清水建設株式会社	建設業	株式会社LIXIL	金属製品
サントリー食品 インターナショナル株式会社	食料品	株式会社小松製作所	機械
味の素株式会社	食料品	株式会社IHI	機械
旭化成株式会社	化学	株式会社日立製作所	電気機器
富士フイルムホールディングス 株式会社	化学	株式会社リコー	電気機器
ENEOSホールディングス 株式会社	石油・石炭製品	株式会社トプコン	精密機器
株式会社ブリヂストン	ゴム製品	凸版印刷株式会社	その他製品
AGC株式会社	ガラス・土石製品	株式会社アシックス	その他製品 51

無断転載禁止





新たな保険ビジネスを目指す DXへの取り組みが高い評価を受け、 経済産業省の「DX銘柄」に初選定

<DX銘柄2022 選定企業 33社 (2/2) >



株式会社日立物流	陸運業	東海東京フィナンシャル・ホール ディングス株式会社	証券、 商品先物取引業
SGホールディングス株式会社	陸運業	S B I インシュアランスグループ 株式会社	保険業
株式会社商船三井	海運業	東京海上ホールディングス株式会社	保険業
ANAホールディングス株式会社	空運業	東京センチュリー株式会社	その他金融業
KDDI株式会社	情報・通信業	株式会社GA technologies	不動産業
ソフトバンク株式会社	情報・通信業	三井不動産株式会社	不動産業
トラスコ中山株式会社	卸売業	応用地質株式会社	サービス業
株式会社ふくおか	细气攀		

銀行業

フィナンシャルグループ

https://www.sbiig.co.jp



SBIインシュアランスグループ株式会社

証券コード:7326

